# 公開実用 昭和63- 57734

⑩日本国特許庁(JP)

①実用新案出願公開

❷公開 昭和63年(1988)4月18日

@ 公開実用新案公報(U)

識別記号

@Int\_Cl.4

昭63-57734

H 01 L 21/ G 06 F 15/ H 01 L 21/	/46	7168-5F 7313-5B -7168-5F 客査語	求 未請求 (全 頁)
❷考案の名称	半導体製造装置		
	0,50	51-151468 51(1986)10月 3 日	
砂考 案 者	城 尾 和 博	山口県下松市大字東豊井794番地 リング株式会社笠戸事業所内	日立テクノエンジニア
砂考 案 者	井 上 智 巳 .	山口県下松市大字東豊井794番地 リング株式会社笠戸事業所内	日立テクノエンジニア
砂考 案 者	西畑 廣治	山口県下松市大字東豊井794番地 戸工場内	株式会社日立製作所笠
砂出 顧 人	株式会社日立製作所	立製作所 東京都千代田区神田駿河台4丁目6番地	
の出 顋 人	日立テクノエンジニア リング株式会社	東京都足立区中川4丁目13番17号	<del>}</del>
四代 理 人	弁理士 小川 勝男	外1名	

#### 明細費

考案の名称
 半導体製造装置

į

- 2. 実用新案登録請求の範囲
  - 1. クリーンルーム内にウェハ搬送用エリアとメンテナンスエリアとに間仕切りして設置される半導体製造装置において、前記ウェハ搬送用エリア側に設けられた操作部とは別に、前記メンテナンスエリア側に副操作部を着脱可能に設けたことを特徴とする半導体製造装置。
- 3. 考案の詳細な説明

[産業上の利用分野]

本考案は半導体製造装置に係り、特に操作部と 機械部分とが壁等によって仕切られて設置される 場合に好適な半導体製造装置に関するものである。

#### [従来の技術]

従来の装置は、篠田省輔著"超LSI工場におけるFAの事例と今後の課題", 月刊セミコンダクターワールド 1986.6, 第69頁~第75.頁(月刊 Semiconductor World 1986.6)に記載の図4

341

# 公開実用 昭和63- 57734

に示すように、装置本体を壁で仕切り、オペレーションエリアとメンテナンスエリアとに分けて設置していた。

## [考案が解決しようとする問題点]

上記従来技術は、操業部と機械部分とに間仕切りされて装置が設置された場合のメンテナンスの点について配慮がされておらず、機械部分のメンテナンスを行なう際に、機械部分を動かして確認をするために操作部を操作しなければならないが、間仕切りされているために操作部と機械部分とにそれぞれ作業者をおくか、または壁を回って操作部まで行かなければならないという問題があった。

本考案の目的は、ウェハ搬送用エリアとメンテナンスエリアとに間仕切りして設置される半導体 製造装置のメンテナンスの作業効率を向上できる 半導体製造装置を提供することにある。

## (問題点を解決するための手段)

上記目的は、半導体製造装置のウェハ搬送用エリア側に設けられた操作部とは別に、半導体製造 装置のメンテナンスエリア側に副操作部を着脱可 能に設けることにより、達成される。

#### (作用)

半導体製造装置のメンテナンスエリア側に操作部と同じ機能を有する副操作部を取り付け、メンテナンスエリア側から操作することにより、機械部分の動きを同時に確認でき、メンテナンスの作業効率が向上する。

#### (実施例)

以下、本考案の一実施例を第1図および第2図により説明する。

第1図に装置の配置を示す。クリーンルーム内は間仕切り3によって、ウェハ搬送用エリア 2 とに仕切られ、半導体を対して、立て仕切られ、半導体を対した。主操作部 4 とかって が 3 と が、 主操作部 4 とかっの 部分を メンテナンス エリア 2 に 置いて 設置 4 に は る。 との 3 ケ所に接続用 1 に を 続の 8 が 設けてあり、 副操作部 7 が 着脱可能に接続 続きれる。

# 公開実用 昭和63- 57734

第2図は装置本体 6 内の制御部の接続構成を示す。装置本体 6 内の機器と制御装置との間に設けられる I / O 部 61 に、制御装置であるマイクロコンピュータ 62 がつながり、さらに、マイクロコンピュータ 62 にパーソナルコンピュータ 63 が作いませんの C R T 41 およびキーボード 42 がつながり、 ま保作部 4 とパーソナルコンピュータ 63 との間を発行の路と同回路が接続用コネクタ 8 には、主操作部と同のなる。接続用コネクタ 8 には、主操作部と同機能を有する C R T 71 とキーボード 72 とから成る副操作部 7 が着脱可能に接続される。

上記のように構成された本実施例によれば、メンテナンスェリア 2 内で装置本体 6 のメンテナンス ス作業を行なう際に、副操作部 7 をメンテナンス エリア側に設けた接続用コン+ント 8 につなぐ 2 とにより、主操作部 4 で行なう操作と同じ操作を メンテナンスェリア 2 側で行なえるので、直接機器の動き等を見ながらメンテナンス作業ができ、 両ェリア 1 および 2 にそれぞれ作業員を配したり、

わざわざ主操作部へまわって行く必要もない。

また、副操作部 7 が取り外し可能なので、どこへでも持ち運べるとともに、邪魔になることがない。

#### 〔考案の効果〕

本考案によれば、ウェハ搬送用エリアとメンテナンスエリアとに間仕切りして設置された半導体製造装置のメンテナンスの作業効率を向上できるという効果がある。

#### 4. 図面の簡単な説明

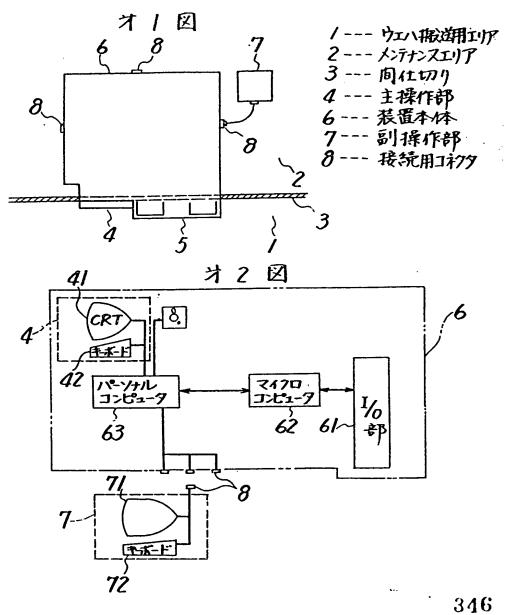
第1図は本考案の一実施例である半導体製造装置を示す平面図、第2図は第1図の制御部の接続構成を示す構成ブロック図である。

1 ······ ウェハ搬送用エリア、 2 ······ メンテナンスエリア、 3 ····· 間仕切り、 4 ····· 主操作部、 6 ····· 装置本体、 7 ····· 副操作部、 8 ····· 接続用コネクタ

代理人 弁理士 小川 勝 男

調

2



実四63-57734-

代理人弁理士 小川勝男

# This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

### **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

BLACK BORDERS

IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES

FADED TEXT OR DRAWING

BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING

SKEWED/SLANTED IMAGES

COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS

GRAY SCALE DOCUMENTS

LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT

REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

## IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

☐ OTHER:

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.